

学校評議員・学校評価懇話会委員さん お世話になります!

令和元年度の「第1回学校評議員・学校評価懇話会」が6月20日(木)に開かれました。9名の方が参加され、授業を参観していただき、委嘱状の交付の後、ご意見をいただきました。日頃の教室での様子以外にも、タブレットを使った学習や茶の湯体験、硬筆練習、自校給食、児童への指導等についての話題もあがりました。今後も『安心・安全で開かれた学校づくり』に努めてまいります。1年間よろしく願いいたします。

学校評議員

島崎 朝則 様	(学校応援団コーディネーター、下忍町内会長)
石川 幸一 様	(放課後子ども教室実行委員長、鎌塚第1町内会長)
岩崎さと子 様	(民生委員主任児童委員)
武田 幸雄 様	(放課後子ども教室コーディネーター)
木崎 晴美 様	(下忍小学校PTA副会長)

学校評価懇話会委員

渡部 洋 様	(鎌塚第2町内会長)
柴山 浩次 様	(鎌塚町内会長)
福田 克幸 様	(袋町内会長)
古村 満 様	(新宿町内会長)



フリー参観デー 7月9日(火) 8:40~12:20

今年度より「フリー参観デー」として学期に1回、学校公開を行います。ご多用の折とは存じますが、ぜひご来校いただき、お子さんの頑張っている様子をご覧になってください。※ 後日HPでもご案内します。



令和元年度鴻巣市教職員全員研修会における教育講演会について

8月22日(木)鴻巣市文化センター・クレアこうのす大ホールにおいて、鴻巣市全教職員参加による研修会が開催されます。研修会の中では、一般の方も参加いただける教育講演会を予定しておりますので、ご案内させていただきます。

- 開催日時 令和元年8月22日(木) 10:20~11:40
- 会場 鴻巣市文化センター・クレアこうのす 大ホール
- 日程 10:00~10:20 受付(大ホール入り口前)
10:20~11:40 教育講演会
講師 十文字学園女子大学人間生活学部児童教育学科
教授 富山 哲也 氏
演題 (仮)「新学習指導要領が目指す資質・能力の育成」
- 駐車場について
自家用車でお越しの際は、会場の関係で鴻巣市陸上競技場駐車場をご利用ください。

1学期最後の教材費・給食費・旅行積立金の引き落とし日は、**7月1日(月)**です。前日までに入金をお願いします。
(引き落としがされない場合は、お手数ですが直接事務室までお持ちください。)



鴻巣市立下忍小学校

令和元年6月28日発行

学校だより

◎教育目標(目指す子ども像)

「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「元気でがんばる子」

鴻巣市鎌塚10番地

TEL 548-2300

通知表は子どもを励ますきっかけ~一步一步の成長を~

校長 宮野和幸

「知・徳・体の調和がとれた児童の育成~進んで学ぶ子・思いやりのある子・元気でがんばる子~」を学校目標にスタートした本年度ですが、早いもので今学期も14日間という登校日数を残すのみとなりました。こうした中、この2日間、授業参観と学級懇談会にお越しいただきました保護者の皆様には深く御礼申し上げます。

さて、今学期中、各学級を訪れ、本校の子ども達の様子を見て回ると、どのクラスでも発達段階に応じた学習に、熱心に取り組む姿を見ることができ、校長として大変うれしく感じています。そして、授業を通し「できた、わかった」と喜びを表現する姿を見ると、充実感や達成感を味わいながら日々着実に成長している様子が伺えます。

現行の学校教育法(第30条2項)には、学力の重要な3つの要素が示されています。一つ目は「基礎的な知識・技能の習得」、二つ目は「知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力」、三つ目は「主体的に学習に取り組む態度となる学習意欲」です。つまり、これらの目指すべき学力について、法律に明確に示されているという訳です。

学期毎にお渡ししている通知表の記録の欄には、これら3つの学力の視点から見たお子さんの状況や様子について記載してあります。ただ単に評価が「良かった、悪かった」とだけ見るのではなく、どの教科のどんな学力で子どもの力が発揮されたのか、どんな成果が上がったのかなど、子どもの努力の様子を是非ご確認ください。また、行動の記録では、学年によって違いはあるものの、時間を守る、あいさつ、整理整頓などの基本的な生活習慣、正しい言動や責任感、思いやりや協力心、公共心や公德心などの面から評価し記載しています。行動の状況は学習面での意欲や成果につながるとても大切な要素です。たくさんほめられた子どもは、人のよさにも気づき、人を認める子どもに育っていくものではないでしょうか。

通知表をひとつのきっかけとして、学校生活について子どもと会話を交わす良き機会とし、学習面、行動面のよさを認め励ます機会にしていただければと思います。

また、小学校時代は、先にも述べたように「基本的な生活習慣」を身に付けることが、重要となってきます。「家庭での学習時間の確保」もその一つと言えるでしょう。

家庭学習においては、宿題があってもなくても自然と自分から進んで机に向かう習慣を身に付けることが大切です。テレビやゲームなど、子どもの心を動かす誘惑がたくさん存在しますが、その誘惑に負けない強い気持ちをもつことも肝要です。時には弱い心に打ち勝つ強い心、つまり我慢することも大切となります。習慣化して毎日続けて学習していくと、やがて進んで学習する楽しさにも気づくようになるでしょう。

各家庭においても、子ども達が自ら進んで学習していけるよう、ご協力くださいますよう宜しくお願いいたします。